

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

総合計画 政策の柱	市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	個性的な市民文化・都市文化を創造する	取組の 基本方向	「個性的な市民文化・都市文化を創造する」ため、市民の自主的な文化活動を推進するための「文化活動環境の充実」、市民の文化遺産・伝統文化に対する意識を高めるため「文化的資源の掘り起こし、保存、継承」に重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	本市の誇りである地域文化が市民の手により生まれ、魅力あふれる個性的な市民文化・都市文化が創造されています。
--------------	----------------------	----------------	--------------------	-------------	---	------------------	---

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

①施策名	文化的資源の掘り起こし、保存、継承		④ 施策の達成状況	施策指標(単位)						達成率 (%)	
				H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標		
②施策目標	市民が文化遺産・伝統文化などの文化的資源を活用し、各々の地域に根ざした文化を守り、伝え、育んでいます。		文化財保存団体数	-----	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	-----	117.1%
③施策を取巻く環境	国・県等の動向	国においては、近年、文化財を適切に保護しながら、活用していくこうとする動きが活発化している。これは行政における文化財の担当者とまちづくりの担当者間の連携はもとより、地域住民、NPO法人、企業等とも協力し、一貫した計画的な取組が行われることが期待されている。		-----	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	-----	
	外部意見 その他	平成22年3月の社会教育委員の会議において、各地域における指定文化財の有無によって、文化財に対する関心度に差があると思われるが、身近な歴史資源を丁寧に調べていくことにより、その地域差を狭めていくことができるのではないかと提案があった。また、伝統文化を普及・継承していくためには、伝統文化フェスティバルなどの大きな発表の場があると、各種団体は張り合いが出るので、ぜひ進めていただきたいという意見があった。		31	47	48					
				-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
⑤ 市民意識調査結果	市民の 施策満足度	32.3%	市民の 施策重要度	62.7%	達成度 (単年度目標)	● 達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	新たな文化財保存団体の設立が増加しており、市民団体が文化財の保存・活用に取り組む環境が整いつつある。	⑦ 現状分析と課題の抽出 (③⑥を踏まえた分析)
⑥ 施策の評価	必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ)	● 増加している	横ばい	減少している	説明	文化財関連の施設の整備により、市民の文化財へ興味・関心が高まりつつあることから、文化財を活用することにより、郷土愛の醸成や、個性ある地域づくりが期待できる。	成果が見られる点	市民団体などとの連携により、各種事業に取り組みことで、市民の文化財への興味・関心が高まり、文化財の保存活動が進むなど、施策目標は概ね達成している。			
	適切性 (適切な事務事業の選択、実施)	● 十分である	● 不十分な事業が一部ある	不十分な事業が複数ある	説明	文化財保護団体の多くは高齢化が進んでおり、伝統文化を次世代に継承していくため、伝承者の育成を進める必要がある。	改善の必要な点	伝統文化の保存・継承については、市民の主体的な保存継承活動が重要であることから、地域への周知啓発や伝承者育成のための支援をさらに進めていくことが必要である。			
	有効性 (政策目標への効果)	● 十分である	やや不十分である	不十分である	説明	文化財保存団体や文化財ボランティアなどの市民団体との連携により、文化財の保存活動が進んでいる。					

3 今後の取組方針

⑧取組の考え方	総論	市民共有の財産である文化財を適切に保存しながら、まちづくり事業への導入・活用を図り、文化的資源を活かした活力と特色のあるまちづくりを推進する。	⑨政策評価 会議意見	・地域に根ざした文化財などの文化資源を核にした事業を推進することで、市民の文化に対する意識の高揚を図ることが重要である。特に伝統文化の保護・継承については、保存団体などと連携し、多くの市民が文化財等をより身近に感じられるよう、普及・啓発に努めるとともに、伝統文化を継承する担い手の育成を支援していくことが必要である。
	重点事業	文化財を適切に保存し、さらに継承していくため、地域が主体となって取り組むための仕組みづくりを支援する。		
	見直し事業	文化財を保護・管理していくうえで、継承者を育成していくために、子供たちがより多く文化財に接する機会を増やしていく。		

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H20	H21	H20	H21	重点度 (A~C)	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	宇都宮伝統文化継承事業 担当課 文化課	伝統文化継承団体及び市民	H20	伝統文化フェスティバル参加者	15,000	15,000	7,172	6,669	A	拡大	本市の伝統文化の周知、継承及び伝承者の育成を図るため、伝統文化連絡協議会と連携して伝統文化フェスティバルなど発表の場の確保や地域に対する「伝統文化まちづくり支援事業」、子どもたちに対する「宮っ子伝統文化体験教室」、伝統文化映像記録保存事業などにより継承事業に取り組む。
					12,000	17,000					
2	上神主・茂原官衙遺跡発掘調査事業 担当課 文化課	国指定史跡「上神主・茂原官衙遺跡」	H20	発掘調査面積	2,700	2,500	3,074	4,037	A	継続	計画的かつ効率的な発掘調査を実施することにより、遺跡の全容解明と、適切な整備に向けた保存を進める。
					400	1,000					
3	文化財調査事業 担当課 文化課	市内に所在する文化財	S4.2	発掘調査を行った文化財の件数	50	50	2,242	1,929	A	継続	発掘調査等により埋蔵文化財を適切に保存するとともに、指定文化財の保存や管理状況の調査を推進し、文化財の適切な保護に努める。
					34	45					
4	文化財周知啓発事業 担当課 文化課	市民	H3	普及啓発資料の発行部数	3,600	3,600	244	258	A	継続	市民共有の財産である指定文化財の保存・活用を推進し、文化財愛護精神の高揚を図るため、文化財ボランティアの活用や、HPの充実、パンフレットなどによる周知を進める。
					3,600	3,500					
5	上神主・茂原官衙遺跡公有地化事業 担当課 文化課	国指定史跡「上神主・茂原官衙遺跡」	H14	土地購入面積	7,301	4,199	53,729	48,672	B	継続	上神主・茂原官衙遺跡の恒久的な保存を図るため、土地所有者に事業目的を伝え、理解を得ながら史跡地内の土地の公有化を推進する。
					7,301	4,199					

6	大谷の名勝・文化的景観保存整備事業		大谷地域内の名勝指定・名勝指定候補地及び重要文化的景観選定候補地	H14	普及啓発事業の実施回数	5	5	662	393	B	継続	本市の景勝地である大谷の景観を、文化財としての観点から評価を行い、地域住民と連携し景観の保存を図るための周知・啓発を関係各課と連携して推進する。
	担当課	文化課				5	8					
7	天然記念物保全事業		指定天然記念物	H20	保全事業を実施した天然記念物の件数	1	2	1,974	2,768	B	継続	天然記念物の保護を図り、将来に存続させるために、所有者や管理者の理解を得ながら、地域協働により継続的な管理を実施する。
	担当課	文化課				1	2					
8	指定文化財等保存活動支援事業		指定文化財の保存・愛護活動に取り組む団体	S31	補助金の交付団体数	33	33	1,009	1,074	B	継続	地域に所在する指定文化財を保存・継承するため、地元の保存・愛護団体や所有者等の活動に対し支援を行っているが、経費的な支援が十分ではないため、団体間の人材交流による相互支援や、ボランティア団体との連携強化等の仕組みづくりに取り組む必要がある。
	担当課	文化課				34	38					
9	指定文化財等保存修理支援事業		市内に所在する指定文化財等	S31	保存修理事業件数	3	1	2,427	200	B	継続	経年劣化や合併による保護対象文化財の増加により、修復対象の文化財が増加しているため、補助制度を活用し計画的に修復を行い、良好な状態で保護を図る。
	担当課	文化課				5	1					
10	文化財施設の管理運営事業		旧篠原家住宅、うつのみや遺跡の広場飛山城史跡公園	H17	文化財施設の入館者数	40,000	46,000	5,322	34,780	B	継続	本市の歴史や文化財の周知を図るために、各施設の機能と特色を活かし、指定管理者と連携をとり、魅力ある施設づくりに地域とともに取り組む。
	担当課	文化課				40,575	47,426					
11	指定文化財管理支援事業		指定文化財・所有者	S31	補助を行った文化財の数	1	1	97	97	C	継続	老朽化する文化財を良好な状態で維持管理できるよう支援する。
	担当課	文化課				1	1					
12	文化財ボランティア支援事業		宇都宮市文化財ボランティア協議会	H20	宇都宮城址公園に從事するボランティアの数	1,400	1,500	0	99	C	継続	多くの市民に本市の歴史や文化財の周知を図るため、宇都宮市文化財ボランティア協議会と連携を図り、活動しやすい環境づくりを支援していく。
	担当課	文化課				1,470	1,377					
施 策 事 業 費 合 計								77,952	100,976			